20代の投票立会人を公募

20代のあなた。投票立会人として、選挙に参加してみませんか。特に20歳の記念に、投票立会人を経験してみてはいかがですか。

- **●対象者**　都留市在住で20代の有権者
- **●執務内容**　主に投票所において選挙が公正に行われるよう監視する
  立ち会い時間は午前7時から午後8時
- **●募集人数**　18人（各投票所1人）
  各投票区で複数の応募者がある場合は、抽選とします
- **●募集時期**　参議院議員通常選挙（平成13年7月22日任期満了）
  市長選挙（平成13年12月7日任期満了）
  選挙期日未定のため、随時応募を受け付けます
- **●報酬**　10,500円
- **●応募方法**　「はがき」、「電話」又は「Eメール」
- **●応募先**　都留市上谷一丁目1番1号
  都留市選挙管理委員会
  ☎(43)1111内線260
  Eメールsenkan@city.tsuru.yamanashi.jp

20歳の投票立会人に挑戦

若い人に選挙に関心を持っていただくために、都留市選挙管理委員会の企画により、本年6月25日の衆議院議員総選挙において、私は自宅近くの投票所で投票立会人を体験しました。

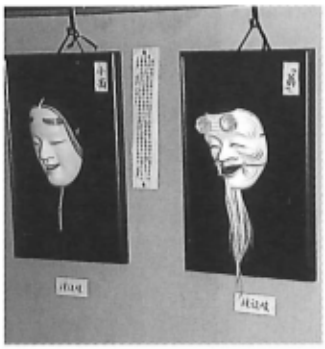
昨年の冬、市の選管が新成人を対象に投票立会人の公募をするという新聞記事を偶然見つけました。丁度、私は成人を迎え、また、大学で地域政治のゼミを選択しようとしていたことから、何か研究の役に立つのではと思い、1月10日の成人式で応募をしました。

投票日当日は、午前7時から午後8時までの13時間にわたり、投票箱の前で有権者の投票を見守り、近所の人や最近会っていなかった友人などに会うことができました。その中に、杖をついて両脇を家族に支えられるようにして来たおばあちゃんが、投票を済ませると「これで大役を果たしたよ。」という言葉を聞いて、1票の大切さを改めて痛感しました。

また、投票立会人に決まったことがきっかけとなり、大学のゼミの先生を通じ、新聞社と合同で「若い人の政治意識調査」を行ないました。この中では、政治に対して多くの人が、多くの不満や要望を抱えているのにもかかわらず、その解決・達成のために行動を起こそうと思っていないことが分かりました。

私はこの調査で、若い人の意識改革も勿論必要だとは思いますが、若い人がもっと政治に参加しやすい環境を整えていくことも必要であると思いました。

20歳の立会人の経験は、最初の期待をはるかに上回るものを私に与え、20歳という1年間を充実させる大きなきっかけとなりました。



文化祭の展示作品

山梨県明るい選挙推進大会で発表している相川千晶さん

都留市文化祭受賞者

◎文化功労受賞者

奥秋　健三
奥秋　勝巳
押山　信二

◎小学生の部

【詩入賞者】

文化祭賞
谷一小四年　石井　裕太

入　選
谷一小一年　石井　美季
谷一小二年　相澤ひかる
谷一小三年　小澤　璃花
谷一小五年　日向緋加里
宝　小四年　石井　里沙
宝　小四年　山本　光
宝　小四年　熊坂　香奈
宝　小六年　高部湖乃美

【俳句入賞者】

文化祭賞
谷一小四年　滝本　佳世

入　選
谷一小一年　重原　万季
谷一小一年　滝本　雅也
谷一小二年　小俣　愛実
谷一小五年　日向緋加里
谷一小六年　重原　美緒
附属小二年　小林　磨侑
東桂小六年　神戸　千尋
禾二小六年　中村　梨絵
禾二小六年　日原　博一

【短歌入賞者】

文化祭賞
谷一小一年　石井　美季

入　選
谷一小三年　小澤　璃花
谷一小六年　浅川　萌

◎中学生の部

【詩入賞者】

入　選
東桂中一年　小俣　好江
東桂中三年　盛　夏子

【俳句入賞者】

文化祭賞
東桂中一年　白井　朱美

入　選
東桂中一年　梅崎　隆義
東桂中三年　白井　秀典
東桂中三年　佐藤まさみ

【短歌入賞者】

入　選
東桂中二年　渡辺　真衣
東桂中二年　北原えりか
東桂中二年　根岸　瑠美
東桂中三年　佐藤まさみ

◎一般の部

【文芸部門入賞者】

文化祭賞
俳　句　村上とみえ
短　歌　重森真澄世
詩　吟　小俣　房枝

入　選
短　歌　鈴木くに子

【文化祭テーマ入賞者】

最優秀賞　小沢　国雄

【文化祭俳句大会受賞者】

応募句の部
議長賞　渡邊　光陽
教育長賞　高橋　綾子

席題句の部
市長賞　志村　芳春
文協会長賞　白井　紅雨
俳連会長賞　奥秋　本江

（敬称略）